

時代の特徴

縄文時代		国や政治体制といったものは存在せず、小さな集団が共同で狩猟・採集などを行い生活していた。
弥生時代		農耕が始まり、地域ごとに力を持つ首長が現れ、これらの首長たちが互いに連合を組むようになった。
古墳時代		大和政権が現れ、地域の豪族を支配下に置きながら中央集権的な政治を展開し、大規模な古墳が築かれた。
飛鳥時代		聖徳太子が政治の基盤を築き、天皇が中心となって政治を行う体制が確立した。
奈良時代		国家として仏教を取り入れ、東大寺などの大仏が建てられた。
平安時代		天皇よりも実際の政治を行う貴族たちが力を持ち、文化が花開いた。
鎌倉時代		源頼朝によって開かれた幕府によって、武士が政治の中心となった。
室町時代		足利将軍家による統一の試みにより、分裂と統一の間で揺れ動いた。
安土桃山時代		織田信長、豊臣秀吉によって日本は、ほぼ統一された。
江戸時代		徳川家康により幕府が開かれ、260年以上にわたる平和な時代が続いた。外国との接触を制限する鎖国政策が行われた。
明治時代		日本が西洋の制度を積極的に取り入れ、大日本帝国憲法が制定され、天皇を中心とした近代国家へと変わった。
大正時代		議会政治が発展し、民主主義の考え方が広がり始めた。

時代の特徴

縄文時代	狩猟・採集の生活	国や政治体制といったものは存在せず、小さな集団が共同で狩猟・採集などを行い生活していた。
弥生時代	稲作の開始	農耕が始まり、地域ごとに力を持つ首長が現れ、これらの首長たちが互いに連合を組むようになった。
古墳時代	大和政権の台頭	大和政権が現れ、地域の豪族を支配下に置きながら中央集権的な政治を展開し、大規模な古墳が築かれた。
飛鳥時代	天皇中心の政治	聖徳太子が政治の基盤を築き、天皇が中心となって政治を行う体制が確立した。
奈良時代	仏教による繁栄	国家として仏教を取り入れ、東大寺などの大仏が建てられた。
平安時代	貴族の政治	天皇よりも実際の政治を行う貴族たちが力を持ち、文化が花開いた。
鎌倉時代	武士の政治	源頼朝によって開かれた幕府によって、武士が政治の中心となった。
室町時代	分裂と統一の試み	足利将軍家による統一の試みにより、分裂と統一の間で揺れ動いた。
安土桃山時代	天下統一への歩み	織田信長、豊臣秀吉によって日本は、ほぼ統一された。
江戸時代	幕藩体制	徳川家康により幕府が開かれ、260年以上にわたる平和な時代が続いた。外国との接触を制限する鎖国政策が行われた。
明治時代	近代国家の形成	日本が西洋の制度を積極的に取り入れ、大日本帝国憲法が制定され、天皇を中心とした近代国家へと変わった。
大正時代	民主主義の芽生え	議会政治が発展し、民主主義の考え方が広がり始めた。